

平成 20 年 6 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 19 年 11 月 8 日

上場会社名 株式会社 福山コンサルタント 上場取引所 JQ
 コード番号 9608 URL <http://www.fukuyamaconsul.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 広報担当常務取締役 (氏名) 柴田 貴徳 TEL (092) 471-0211
 (百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 6 月期第 1 四半期の業績（平成 19 年 7 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年6月期第1四半期	147	0.2	△218	—	△217	—	△134	—
19年6月期第1四半期	147	0.6	△196	—	△195	—	△123	—
19年6月期	5,055	0.4	222	16.3	224	10.6	102	10.8

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20年6月期第1四半期	△31	78	—	—
19年6月期第1四半期	△28	96	—	—
19年6月期	24	03	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年6月期第1四半期	3,594		2,652		73.8		624 55	
19年6月期第1四半期	3,596		2,636		73.3		620 55	
19年6月期	3,915		2,854		72.9		672 08	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年6月期第1四半期	△1,122		△47		60		555	
19年6月期第1四半期	△981		△21		69		560	
19年6月期	249		△39		△38		1,665	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
(基準日)	円 銭	円 銭	円 銭
19年6月期	—	12.00	12.00
20年6月期（実績）	—	—	—
20年6月期（予想）	—	10.00	10.00

3. 平成 20 年 6 月期の業績予想（平成 19 年 7 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	600	△1.2	△350	—	△350	—	△220	—	△51	80
通期	5,200	2.9	230	3.3	230	2.4	110	7.8	25	90

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
引当金の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。
- (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (3) 会計監査人の関与 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付書類の4頁を参照してください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、アジア諸国や新興国向け輸出に主導された好調な企業業績に支えられ堅調に推移しているものの、原油価格の高騰やサブプライムローン問題による金融不安、さらには年金問題の混乱もあって、個人消費や所得の伸び悩みなど一部に先行き不透明感が増えています。

建設コンサルタント業界においては、社会資本整備関係予算の縮小が続き、受注環境の厳しさは続いているものの、平成19年8月に発生した米国の橋梁崩壊事故を契機に、戦後から高度経済成長期に整備された社会資本について改めてメンテナンス投資の重要性が再認識されつつあります。

このような状況の中で、平成19年7月、第2次長期プラン（平成20年6月期～25年6月期の6年間）をスタートさせ、「基本は技術」、「福山オリジナル」の行動指針のもと、改めて受注の拡大と品質の確保を最重要課題として業績の向上に努めています。

平成19年8月には、子会社（株）福山リサーチ&インキュベーションセンター（FRIC）を設立し、M&Aの仲介など新規ビジネス展開に向けて稼働を開始しました。

(1) 受注高

国土交通省からのプロポーザル方式（技術提案による評価方式）による交通計画系業務の受注が好調に推移したことにより、当第1四半期受注高は対前期比7.7%増の3,630百万円となりました。特に、前期に陣容の強化および環境部門への業容拡大を進めた東日本事業部において、順調に受注拡大が進んでいます。

	受注高 (百万円未満切り捨て)	
	受注高 百万円	%
20年6月期第1四半期	3,630	(7.7)
19年6月期第1四半期	3,370	(14.3)

(注) 前期からの繰越業務を含んでいます。

(2) 売上高・経常利益等

売上高は147百万円と前期並みとなりましたが、経常利益は原価率の高い業務が完成したこともあって△217百万円となり、四半期純利益も同様に△134百万円となりました。

当社の特性として、官公庁の会計年度末に完了・納入する業務が過半を占める関係上、売上高は第4四半期に集中します。そのため、例年第3四半期までは経常損失、第4四半期で経常利益となることが常態となっています。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

(資産)

総資産は、前事業年度末と比べ221百万円減少し、3,594百万円となりました。

増減の内訳は、現金及び預金の減少1,110百万円、未成業務支出金の増加648百万円などが主なものです。

(負債)

負債は、前事業年度末と比べ119百万円減少し、942百万円となりました。

増減の内訳は、業務未払金の減少139百万円、未払法人税等の減少94百万円、短期借入金の増加100百万円、未成業務前受金の増加106百万円などが主なものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末と比べ201百万円減少し、2,652百万円となりました。

増減の内訳は、四半期純損失△134百万円、剰余金の配当△50百万円などが主なものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

現金および現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末と比べ1,110百万円減少し、555百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

使用した資金は1,122百万円（前年同期は981百万円の使用）となりました。

これは主に、税引前四半期純利益△208百万円、未成業務支出金の増加額648百万円、法人税等の支払額96百万円の使用によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

使用した資金は47百万円(前年同期は21百万円の使用)となりました。

これは主に、技術用・管理用コンピューターの購入を中心とした有形(*無形を削除する)固定資産の取得による支出36百万円の使用によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

獲得した資金は60百万円(前年同期は69百万円の獲得)となりました。

これは主に、運転資金として短期借入金100百万円の調達と、配当金支払額39百万円の支払によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

第2次長期プランの初年度にあたる当期は、社員数を300人、売上高70億円とする中期目標の実現を目指し、従来より進めてきた知財戦略やMA戦略に基づく地域展開・事業展開をさらに強力に推進します。すなわち全部署が、中期目標実現のための戦略マニフェスト(定量的な目標値と達成施策)を着実に実践し、技術競争の拡大基調の中で、一層の業績向上に取り組めます。

第1四半期の業績は、概ね当初の予定通りに推移しており、平成19年8月9日付「平成19年6月期決算短信」で発表しました中間期および通期の業績予想に変更はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

科 目	前年同四半期末 (平成19年6月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年6月期 第1四半期末)	増減		〈参考〉前期末 (平成19年6月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	560,389	555,337	△5,051	△0.9	1,665,710
2. 完成業務未収金	142,671	131,119	△11,551	△8.1	132,919
3. 未成業務支出金	892,648	926,049	33,401	3.7	277,368
4. その他	153,287	193,186	39,898	26.0	48,591
貸倒引当金	△8,098	△2,625	5,473	△67.6	△11,550
流動資産合計	1,740,897	1,803,067	62,170	3.6	2,113,040
II 固定資産					
1. 有形固定資産	1,364,777	1,362,041	△2,736	△0.2	1,354,681
2. 無形固定資産	42,252	37,407	△4,844	△11.5	40,973
3. 投資その他の資産	454,745	397,692	△57,052	△12.5	412,591
貸倒引当金	△5,800	△5,800	—	—	△5,800
固定資産合計	1,855,976	1,791,342	△64,634	△3.5	1,802,447
資産合計	3,596,874	3,594,410	△2,463	△0.1	3,915,487

(株)福山コンサルタント (9608) 平成20年6月期第1四半期財務・業績の概況 (非連結)

科 目	前年同四半期末 (平成19年6月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年6月期 第1四半期末)	増減		〈参考〉前期末 (平成19年6月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 業務未払金	92,232	61,852	△30,379	△32.9	201,529
2. 短期借入金	100,000	100,000	—	—	—
3. 未払金	76,973	115,092	38,118	49.5	112,198
4. 未払法人税等	10,567	11,465	897	8.5	105,575
5. 未成業務前受金	250,537	280,888	30,351	12.1	174,732
6. 業務損失引当金	12,067	16,124	4,057	33.6	18,730
7. その他	150,051	136,626	△13,424	△8.9	216,423
流動負債合計	692,429	722,050	29,621	4.3	829,188
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	222,622	165,422	△57,200	△25.7	179,844
2. 役員退職慰労引当金	45,750	54,560	8,810	19.3	52,250
固定負債合計	268,372	219,982	△48,390	△18.0	232,094
負債合計	960,802	942,032	△18,769	△2.0	1,061,283
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	589,125	589,125	—	—	589,125
2. 資本剰余金	543,708	543,708	—	—	543,708
3. 利益剰余金	1,479,660	1,518,826	39,166	2.6	1,704,746
4. 自己株式	△3,635	△4,023	△388	10.6	△4,023
株主資本合計	2,608,858	2,647,636	38,778	1.5	2,833,556
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	27,212	4,740	△22,472	△82.6	20,648
評価・換算差額等合計	27,212	4,740	△22,472	△82.6	20,648
純資産合計	2,636,071	2,652,377	16,305	0.6	2,854,204
負債・純資産合計	3,596,874	3,594,410	△2,463	△0.1	3,915,487

2. (要約) 四半期損益計算書

科 目	前年同四半期 (平成19年6月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年6月期 第1四半期)	増減		〈参考〉前期 (平成19年6月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売 上 高	147,476	147,795	319	0.2	5,055,628
II 売 上 原 価	131,254	142,021	10,767	8.2	3,917,873
売 上 総 利 益	16,222	5,773	△10,448	△64.4	1,137,754
III 販売費及び一般管理費	213,080	224,662	△11,581	5.4	915,054
営 業 利 益	△196,858	△218,888	△22,030	11.2	222,700
IV 営業外収益	1,347	1,676	329	24.4	7,221
V 営業外費用	355	316	△39	△11.0	5,315
経 常 利 益	△195,866	△217,529	△21,662	11.1	224,606
VI 特別利益	—	8,925	8,925	—	1,557
VII 特別損失	203	—	△203	—	2,381
税引前当期純利益	△196,070	△208,604	△12,533	6.4	223,781
法人税、住民税及び事業税	6,355	7,381	1,025	16.1	107,648
法人税等調整額	△79,391	△81,029	△1,637	2.1	14,082
四半期(当期)純利益	△123,034	△134,957	△11,922	9.7	102,050

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期 (自 平成 18 年 7 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位: 千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本準備金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成 18 年 6 月 30 日残高	589,125	543,708	1,640,927	△3,635	2,770,125	27,340	27,340	2,797,465
当四半期変動額								
剰余金の配当			△38,231		△38,231			△38,231
当期純利益			△123,034		△123,034			△123,034
自己株式の取得								—
株主資本以外の項目の当四半期変動額						△127	△127	△127
当四半期変動額合計	—	—	△161,266	—	△161,266	△127	△127	△161,393
平成 18 年 9 月 30 日残高	589,125	543,708	1,479,660	△3,635	2,608,858	27,212	27,212	2,636,071

当四半期 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)

(単位: 千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本準備金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成 19 年 6 月 30 日残高	589,125	543,708	1,704,746	△4,023	2,833,556	20,648	20,648	2,854,204
当四半期変動額								
剰余金の配当			△50,962		△50,962			△50,962
当期純利益			△134,957		△134,957			△134,957
自己株式の取得								—
株主資本以外の項目の当四半期変動額						△15,908	△15,908	△15,908
当四半期変動額合計	—	—	△185,919	—	△185,919	△15,908	△15,908	△201,827
平成 19 年 9 月 30 日残高	589,125	543,708	1,518,826	△4,023	2,647,636	4,740	4,740	2,652,377

(参考) 前期 (自 平成 18 年 7 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

(単位: 千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本準備金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成 18 年 6 月 30 日残高	589,125	543,708	1,640,927	△3,635	2,770,125	27,340	27,340	2,797,465
当期変動額								
剰余金の配当			△38,231		△38,231			△38,231
当期純利益			102,050		102,050			102,050
自己株式の取得				△388	△388			△388
株主資本以外の項目の当期変動額						△6,692	△6,692	△6,692
当期変動額合計	—	—	63,819	△388	63,430	△6,692	△6,692	56,738
平成 19 年 6 月 30 日残高	589,125	543,708	1,704,746	△4,023	2,833,556	20,648	20,648	2,854,204

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

科 目	前年同四半期 (平成19年6月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年6月期 第1四半期)	<参考>前期 (平成19年6月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前四半期 (当期) 純利益	△196,070	△208,604	223,781
2. 減価償却費	20,146	24,501	81,331
3. 賞与引当金の増減額	74,163	76,007	—
4. 未成業務支出金の増減額	△628,074	△648,680	△12,795
5. 仕入債務の増減額	△84,525	△139,676	24,771
6. その他	△70,331	△130,971	45,000
小 計	△884,692	△1,027,425	362,089
7. 法人税等の支払額	△96,502	△96,157	△110,068
8. その他	46	774	△2,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	△981,148	△1,122,809	249,925
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	△20,456	△36,270	△51,037
2. 子会社株式の取得による支出	—	△3,000	—
3. その他	△1,420	△8,223	11,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,877	△47,493	△39,845
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増額	100,000	100,000	—
2. 自己株式の増減額	—	—	△388
3. 配当金の支払額	△30,665	△39,993	△38,140
財務活動によるキャッシュ・フロー	69,334	60,006	△38,528
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△76	78
V 現金及び現金同等物の増加額	△933,691	△1,110,372	171,629
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,494,080	1,665,710	1,494,080
VII 現金及び現金同等物の期末残高	560,389	555,337	1,665,710